

価値創造プロセス

化学の力で社会を変える

先端材料パートナーとして時代が求める機能を創出し、グローバル社会の持続可能な発展に貢献する

サステナビリティ重要課題 (マテリアリティ)

イノベーションと事業を通じた共創力&競争力の向上と社会価値の創造

責任ある事業運営による信頼の醸成

自律的で創造的な人材の活躍と文化の醸成

価値創出の源泉

有機化学、無機化学、アルミニウムに至る広く深いノウハウ、素材技術、機能設計技術、評価技術

2023年実績
特許出願数(国内) 671件
特許出願数(外国) 1,602件
SDGs関連特許比率 29.5%

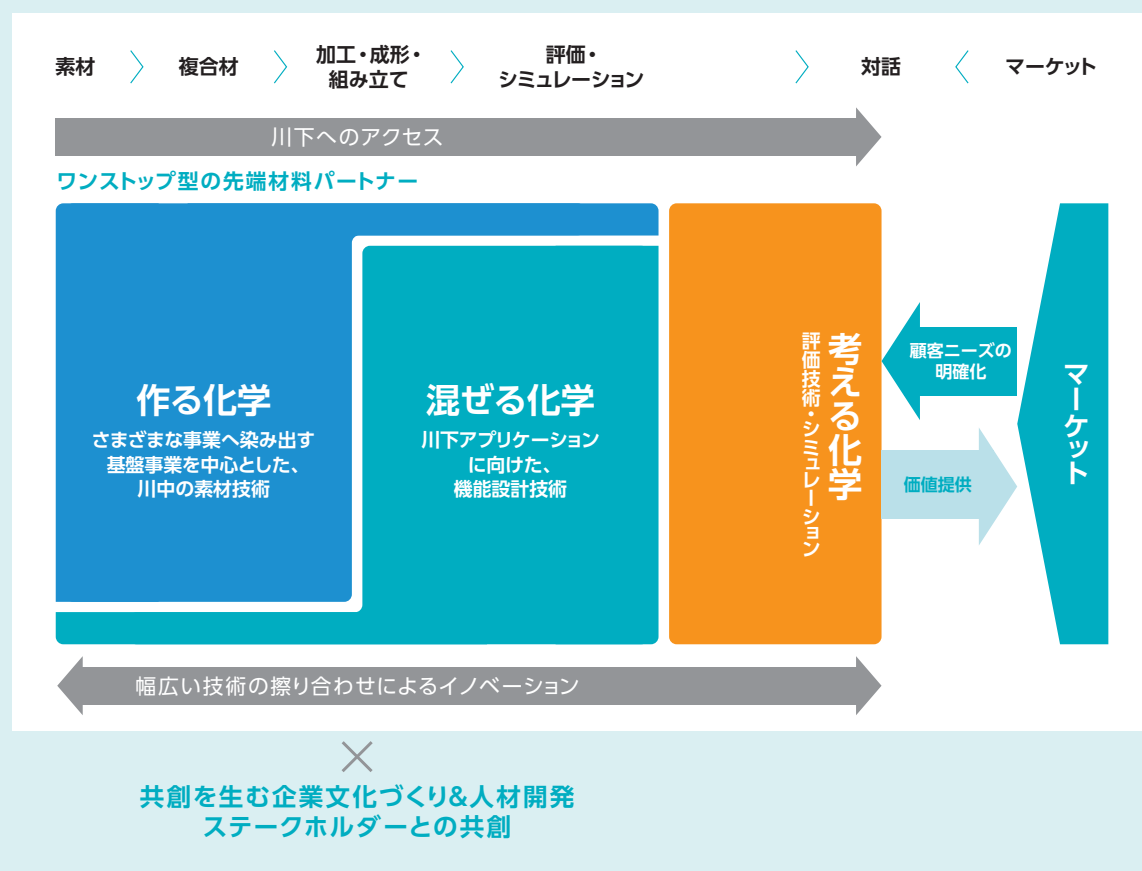
さまざまなステークホルダーとの共創を通じた長期的な顧客基盤、信頼関係

2023年実績
エネルギー使用量(原油換算) 1,526千kl
環境設備投資額 11,225百万円 (2024年3月時点)

従業員数 23,840名 (2023年12月31日現在)
世界にまたがる拠点(連結子会社数) 102 (2023年12月時点)

価値創造モデル: 共創型化学会社

川中〜川下までの幅広い材料・技術を有することで、川下の顧客ニーズを明確化するとともに複数技術の擦り合わせでイノベーションを発現し、顧客価値として提供



化学の力で実現したい未来

例えば…

地球との共生

私たちの生活を豊かに、便利にしてきた象徴ともいえるプラスチック。手軽に使えるから使い捨ても簡単で、その多くの行きつく先は「海」です。私たちのケミカルリサイクル技術は、海の生態系を脅かしている海洋プラスチックゴミも分子レベルまで分解し、水素と炭酸ガスにリサイクル資源化することが可能です。

P92 / 川崎プラスチックケミカルリサイクル事業

人々の幸せと豊かさ

半導体の進化により、AIが実用レベルに到達し、物流やスマート農業、需要予測、金融/保険、オフィスワーク、自動運転、ショッピング、美容など、私たちの暮らしはより豊かに！環境問題や食料・水不足に対応した食糧増産、少子高齢化に対応した医療分野の高度化などの社会課題解決につながります。

P33 / 鼎談「稼ぐ力」

ここへの集中的投資

半導体・電子材料



半導体材料 ハードディスク SiC

モビリティ



自動車部品 リチウムイオン電池材料 アルミ機能部材

イノベーション材料



機能性化学品 樹脂材料 コーティング セラミックス

ケミカル



石油化学 化学品 黒鉛電極

目指す姿 (長期ビジョン)

世界トップクラスの機能性化学メーカー

世界で戦える会社

ワールドクラスの事業競争力と収益力

持続可能なグローバル社会に貢献する会社

イノベーション力と事業開発力

国内の製造業を代表する

共創型人材創出企業

共創の価値観を持つ競争力のある人材の育成力

2030年目標

TSR (%) 中長期的に化学業界で上位25%の水準を目指す

サステナビリティビジョンの実現

バリュー / 私たちが大切にしている価値観

プロフェッショナルとしての成果へのこだわり

機敏さと柔軟性

枠を超えるオープンマインド

未来への先見性と高い倫理観

原則

安全

コンプライアンス